

>水稲

◆水稲おススメ殺虫・殺菌剤

こんな病気でお困りの方！

		<ul style="list-style-type: none"> ◆ごま葉枯病 ◆穂枯れ ◆変色米 ◆褐条病 ◆稲こうじ病 ◆もみ枯細菌病
I いもち病	II 内穎褐変病 キヌヒカリに多い 8月中旬から発生	III その他の病気

I, II, IIIの病気に効き目発揮

おすすめ
3点セット
(5反分)

おすすめ
3点セット
(1反分)

①

ブラシン フロアブル
(500ml)
収穫21日前まで

①

ブラシン水和剤
(100g)
収穫30日前まで

その他の薬ビームゾル(いもち病のみ) 収穫7日前まで



②	②
モンカットフロアブル (500ml) 収穫14日前まで	モンカット水和剤 (100g) 収穫14日前まで

その他の薬モンセレンフロアブル 収穫21日前まで

こんな病害虫にお困りの方！

	<ul style="list-style-type: none"> ◆ニカメイチュウ ◆ウンカ類 ◆イネハモグリバエ ◆他
ツトムシ(ハマキムシ)	その他の害虫



③	③
EPN乳剤 (500ml) 収穫60日前まで	パダンSG水溶剤 (100g) 収穫21日前まで ※コブノメイガにも効果あり。(ウンカ類には効果なし)

その他農薬 トレポンEW(ツトムシに効果無し、カメムシ類には効果抜群！ 収穫21日前まで

要注意！

注意！



- HOME
-
- こいけや便り
年間予定
今月の予定
- 2011年12月
 - 2011年11月
 - 2011年10月
 - 2011年9月
 - 2011年8月
 - 2011年7月
 - 2011年6月
 - 2011年5月
- 講習会
店舗案内
お問い合わせ
地図
会社概要
リンク



- ハウス
保冷庫
長芋・里芋
春ジャガイモ
地元産新米



- 春・夏野菜準備編
秋野菜編
病害虫対策
野菜用除草剤
土作りの基本
農薬の使い方



- 葱(ひっぱりくん)
麦
タマネギ
水稲関係
キャベツ
ブロッコリー
ほうれん草
小松菜
おススメ野菜種



- 播種資材関係
ごんべえ
ひっぱりくん



- ◆ カメムシ類
- ◆ ウンカ類
- ◆ イナゴ類



フタオビコヤガ以外にも
カメムシ類、ウンカ類、イナゴ類
など幅広く効く優れたもの

フタオビコヤガ
(イネアオムシ)
近年急増中
※幼虫がイネの葉を食べます。

その他の害虫

MR. ジョーカー-EW
(500ml)
収穫14日前まで

その他の薬エルサン乳剤 収穫7日前まで

※展着剤の使用をお忘れなく！

◆稲の一生 こいけやバージョン

月 日	4月中下旬	5月上中旬	6月上中旬	田植後～15日
作業内容	もみ種の消毒	種まき	田植	除草剤散布
必要な時間	24時間	種まきから田植までおよそ25日～30日		薬剤で異なる
具体的な作業内容	① 温湯消毒 ② 薬剤による消毒 ・スボルタック乳剤 (馬鹿苗病予防) ・スミチオン乳剤 (イネシカレセンチュウ予防)	① 1反25枚～30枚 ② 覆土した後は水をかけない ③ 積み重ねてから 並べたほうが失敗しない	① 田に肥料散布する ② 苗に薬剤散布する ③ 田植	① 散布作業
使用資材	育苗箱へ土詰め ・あんしん培土 ・一番苗培土 ・日産ハイマット	苗間に並べる ・日石ワリフ ・アゼシート ・寒冷紗、ダンポール	・ヨウリンケイカル ・キヌ専用、米太郎 ・フジワンプリンス ・グランドオンコル ・田植タビ ・アゼシート ・ネオカット	・シング ・ダイナマンDフロアブル ・スラッシュ粒 ・ユートピア粒 ・ホクト粒 ・ジャンボ剤

月 日	7月中下旬	7月下旬～8月上旬	7月下旬～8月上旬	収穫
作業内容	土用干し(中干し)	農薬散布	肥料散布	コンバインで刈り取り
必要な時間	一週間	動噴と粒では異なる	出穂20日前	出穂後45日～50日
具体的な作業内容	① 水を落とす	① 水を張る ② 展着剤を入れる ③ 虫、いもち、モンカレ剤を入れる	① 田に肥料散布する 1反10kg～15kg目安 NK707(17-0-17)が標準	① 収穫作業 (収穫前にすずめ除けを する農家も多い)
使用資材	酸素を供給する 栄養生長から生殖生長 への転換	・EPN(虫) ・ブラシ、ピーム(いもち) ・モンゼン、モンカット(モンカレ) ・パダンオリゼメート粒 1反当たり 3kg～4kg	・NK707 ・あじさい(14-0-14)いずれか ・くどりんか(0-16-14)を使うときもある ※倒伏しそうとき	・バインダー紐 ・コンバインの袋 ・草刈鎌 ・もみがら袋 ・米の袋 ・水分計(14%～15%)

◆水稲育苗箱施用剤一覧

商品名	1箱当たりの 薬剤量	施用時期	残効期間	健苗育成	イモチ	イネ ミズゾウムシ	ツトムシ	イネシカレ センチュウ	経済性
グランドオンコル	50g	田植え3日前～当日	60日	×	×	◎	◎	◎	◎
プリンス	50g	播種時～当日	60日	×	×	◎	◎	×	○
フジワンプリンス	50g	緑化期～当日	60日	◎	◎	◎	◎	×	○
ピカピカ	50g	田植え3日～当日	60日	△	◎	◎	◎	×	△
デラウスプリンス	50g	播種時～当日	60日	×	◎	◎	◎	×	×

◆「彩のかがやき」QアンドA

Q1	「彩のかがやき」はおいしいと聞きましたが本当においしいのですか？
A	品種のもつ特性としてはとてもおいしく、埼玉県で育成した品種のなかでは、いままで一番おいしいといわれています。
Q2	特長はどんなですか？
A	端的にいうと次の3つです。 ① おいしい。 ② 強い。茎が強く、倒れにくいのが大きな特徴です ③ 遅い。発芽が遅い。熟期も遅い。
Q3	どんな肥料が最適ですか？
A	① 食味を重視する場合～米太郎(10-12-8)有機50%入りが最適です。 ② 経済性を重視する場合～いちばんぼし(14-14-14)が最適です。 ③ 収量を重視する場合～米・麦専用(12-20-16)が最適です。